

第13回日本母性看護学会セミナー

産後うつ予防に向けた看護支援

会員無料
会員外
1,000円

[日時] ▶▶ 2019年1月12日(土) 13:30~16:30
(開場13:00)

[会場] ▶▶ 武庫川女子大学看護科学館 N-101
〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6番46号
阪神電車 鳴尾駅徒歩3分

(<http://www.mukogawa-u.ac.jp/~kango/access/index.html>)

[講師] 新井 陽子 先生 (北里大学看護学部准教授)

産後健康診査事業が実施され、産後うつ病の予防や産後早期の産婦の精神状態の把握など、周産期における継続的な心理的サポートの充実がはかられています。早期発見・早期治療の進展が願われる中、周産期メンタルヘルスの領域にかかわって15年以上の新井陽子先生に、エジンバラ産後うつ評価票を用いた母子のアセスメントの実際など、明日からケアに活用できる具体的な内容をお話いただきます。

本セミナーは予約が必要です。先着順となります。

【対象者】 テーマに関心を持つ看護職者(助産師、看護師、保健師)等

【定員】 80名〔定員になり次第締め切ります〕

【応募期間】 2018年11月26日(月)9時 ~ 12月22日(土)17時

お申込みは
オンライン参加
登録システムで

下記のURLまたはQRコードよりログイン後、ご登録ください。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/JSMN>

※会員外の方の参加費はセミナー当日徴収させていただきます。

日本母性看護学会 セミナー 検索



主催: 一般社団法人日本母性看護学会

問い合わせ先: 武庫川女子大学看護学部 町浦美智子 (apmm@mukogawa-u.ac.jp)